

情報福祉マネジメント学科のプログラミング基礎2に関するルーブリック

評価項目	5	4	3	2	1
基本コントロールの理解	Timer, CheckBox, RadioButton, ListBoxなどの基本コントロールを用いたプログラムを完全に理解し、ひとりで構築することができる。	Timer, CheckBox, RadioButton, ListBoxなどの基本コントロールを用いたプログラムを7～8割は構築することができる。	Timer, CheckBox, RadioButton, ListBoxなどの基本コントロールを用いたプログラムを5～6割は構築することができる。	Timer, CheckBox, RadioButton, ListBoxなどの基本コントロールを用いたプログラムを5割未満しか構築することができない。	Timer, CheckBox, RadioButton, ListBoxなどの基本コントロールを用いたプログラムを全く構築することができない。
複数方向分岐の理解	ElseifやSelect Caseを用いた論理構造を完全に理解し、プログラムをひとりで構築することができる。	ElseifやSelect Caseを用いた論理構造を完全に理解し、プログラムの7～8割をひとりで構築することができる。	ElseifやSelect Caseを用いた論理構造をほぼ理解し、参考資料をみればひとりでプログラムを構築することができる。	ElseifやSelect Caseを用いた論理構造をほぼ理解できるが、参考資料をみてもプログラムを構築することができない。	ElseifやSelect Caseを用いた論理構造を理解することができない。
不定回反復の理解	不定回反復処理の論理構造を完全に理解し、ユークリッドの互除法や2進数変換などのアルゴリズムを用いたプログラムをひとりで構築することができる。	不定回反復処理の論理構造を完全に理解し、ユークリッドの互除法や2進数変換などのアルゴリズムを用いたプログラムを参考資料をもとに構築することができる。	前判定反復や後判定反復の論理構造やExitを用いた強制脱出をほぼ理解し、参考資料をみればひとりで基礎的なプログラムを構築することができる。	前判定反復や後判定反復の論理構造やExitを用いた強制脱出をほぼ理解できるが、参考資料をみてもプログラムを構築することができない。	前判定反復や後判定反復の論理構造やExitを用いた強制脱出を理解することができない。
2次元配列の理解	2次元配列の構造を完全に理解し、格納された値の全合計や行と列のそれぞれの合計、最大値・最小値を求めるプログラムをひとりで構築することができる。	2次元配列の構造を完全に理解し、格納された値の全合計や行と列のそれぞれの合計、最大値・最小値を求めるプログラムを参考資料をもとに構築することができる。	2次元配列の構造をほぼ理解し、格納された値の全合計を求めるプログラムをひとりで構築することができる。	2次元配列の構造をほぼ理解し、格納された値の全合計を求めるプログラムを参考資料をもとに構築することができる。	2次元配列の構造を理解することができない。
ユーザ定義プロシージャの理解	サブルーチンプロシージャや関数プロシージャの構造を完全に理解し、引数渡しの方法や配列全体を渡すプログラムをひとりで構築することができる。	サブルーチンプロシージャや関数プロシージャの構造を完全に理解し、引数渡しの方法や配列全体を渡すプログラムを参考資料をもとに構築することができる。	サブルーチンプロシージャや関数プロシージャの構造をほぼ理解し、基礎的なプログラムをひとりで構築することができる。	サブルーチンプロシージャや関数プロシージャの構造をほぼ理解し、基礎的なプログラムを参考資料をもとに構築することができる。	サブルーチンプロシージャや関数プロシージャの構造を理解することができない。